

2023年11月21日

各 位

東京都港区港南四丁目1番8号
会社名 アドソル日進株式会社
代表者名 代表取締役会長 兼 CEO 上田 富三
コード番号 3837 東証プライム市場
問合せ責任者 取締役管理本部長 寺村 知万
(TEL 03-5796-3131)

特許取得のお知らせ (位置検知ソリューション関連：屋内・屋外検知の自動切替)

アドソル日進株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼 CEO 上田富三、以下：当社）は、生産性向上や、業務改革に向け、人やモノの「**位置情報（デジタルデータ）**」を活用し、DX（デジタル・トランスフォーメーション）を実現するソリューションをご提供しております。

このたび、「**位置検知ソリューション**」に関する「**特許**」を取得しました。当社は創業以来、研究開発に積極的に取り組み、保有する特許権は「**23件**」となりました。

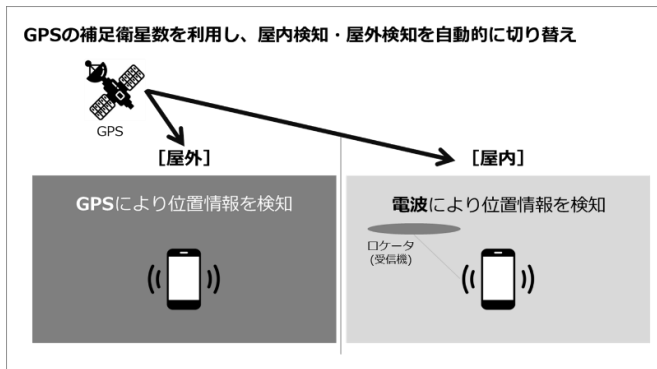
1. 特許の概要

本特許は、当社が提供する、屋内・屋外の「人」や「モノ」をシームレスに位置検知する「**位置検知ソリューション：uS1GMA（ユーシグマ）**」で活用する技術の一つであり、GPSの補足衛星数を判定することで**自動的に測位方法を「屋外：GPS」「屋内：電波」に切り替える**ものです。


これにより、屋内での検知精度が飛躍的に向上します。

さらに、当社が新たに取得した特許第7370149号※（屋内検知における位置検知方法の自動切替）と組み合わせることにより、すべての空間における「人」や「モノ」の位置検知を効率的に行うことが可能となります。

本特許技術を活用したソリューション提供により、製造業・物流業のお客様などを中心に、業務効率化・DXの実現に貢献します。



※ 特許 7370149 号については、2023年11月21日付プレスリリース「[特許取得のお知らせ\(位置検知ソリューション関連:屋内における位置検知方法の自動切替\)](#)」をご覧ください。

特許番号	特許第 7370148 号	
発明の名称	位置特定装置、移動器、位置特定システム、位置特定方法、およびプログラム	
出願日	2019年3月19日	
登録日	2023年10月19日	
特許権者	アドソル日進株式会社	

2. 技術革新への取り組みについて

当社は、100%子会社の**米国サンノゼ R&D センター**や、**企業・大学・研究機関**との共同研究、また、**AI 研究所**での研究開発等の取り組みを通じて、「**SDGs（目標 9）：産業と技術革新の基盤をつくろう**」の実現に挑戦しています。

また、**独自技術の特許取得**にも長年、取り組んでおります。

今後も、これらの活動を通じて、技術力の強化とサービスメニューの拡充を図ると同時に、最先端テクノロジーを活用したイノベーションの創造・提供により、豊かな暮らしと社会の発展に貢献してまいります。



3. アドソル日進の「位置検知ソリューション」

当社は、「人」「モノ」の位置・状態をリアルタイムで管理し、現場を見える化することで、お客様の生産性向上や、業務改革に貢献する「**位置検知ソリューション**」を提供しています。

ソリューション名		概要・URL	特徴・活用シーン
データ収集	ユーロケーション uLocationポータブル	持ち運び可能・ネットワーク配線工事なしで屋内の位置情報を手軽に収集 https://adniss.jp/products/products-detailed/ulocation.html	・「モノ」の所在管理を効率化 ・品質管理・生産技術部署等による各工場・物流倉庫の情報収集・分析等にも活用可能
	ユーロケーション・キュー uLocation-Q	屋内の位置情報を 10cm の高精度で立体的（3D）に検知 https://adniss.jp/products/products-detailed/ulocation-q.html	・「誰が」「いつ」「どこで」「どの」作業をしているかをリアルタイムに検知 ・作業者の動線分析等に活用でき業務効率化・スマート化に寄与
見える化	ユーシグマ uS1GMA	屋内・屋外の位置情報をシームレスに見える化 https://adniss.jp/products/products-detailed/us1gma.html	・「人」や「モノ」の位置、状態をリアルタイムに把握し、データを蓄積 ・現場の動きを見える化し、生産性向上やコスト削減に貢献

下記事例をはじめ、大型商業施設や公共施設など、業種によらず様々なロケーションで当社の位置検知ソリューションをご活用いただいております。

◆ 導入事例

・製造業様	・「工場、生産ライン」等での、 作業者の動線や、作業状況の把握、資材、治工具等の位置情報（所在） を収集し、 デジタルデータ化 と、お客様の課題解決に貢献する「 価値あるデータの見える化 」を行います。 ・これにより、生産ラインのレイアウト改善や、工程の見直し、治工具の適正管理や作業員の再配置等に貢献します。
・医療/介護業様	・「医療機器」や「検査機器」の、 稼働状況や位置情報（所在） を収集、デジタルデータ化とアプリケーション上での一括管理・把握を行います。 ・これにより、緊急時に「機器を探す」といった無駄な 時間の削減 に加え、 運用管理の最適化 （医療機器の所在管理や機器・備品等の最適配置等）による業務改善に貢献します。
・運送業様	・「倉庫」での、 作業員やフォークリフトの動線や稼働状況、配送商品やパレット等の位置情報（所在） を収集、 デジタルデータ化 とアプリケーション上での一括管理・把握を行います。 ・これにより、 出荷業務の効率化 （ピッキングや作業動線の効率化、保管場所の最適化）等に貢献します。

以上

報道関係者 お問い合わせ先：

アドソル日進株式会社 経営企画室 広報・IR 担当

TEL（代表）：03-5796-3131

e-mail：ir@adniss.jp